



2019年夏の広報活動



今年の夏もさまざまな活動を行いました。
各地でご参加いただいた皆さまありがとうございました。

8/3（土）第64回 とまこまい港まつり 市民踊りに参加 —北海道 苫小牧市—



苫小牧市民の皆様と一緒に市民踊りに参加しました。
社長をはじめとするスタッフが一丸となり、
事前練習の成果を披露しました。



8/6（火）夏休み子ども宿題教室を開催 —北海道 苫小牧市—

気温30度を超える暑さの中、地球温暖化とCCSや、楽しい実験を通して二酸化炭素の性質を学習しました。施設見学後は各自が新聞づくりに励み、「CCSという技術を今まで知らなかったけど、よく知ることができた。」「楽しい実験を通して、二酸化炭素のことがよく分かった。」「地球温暖化は、他人事ではないから、自分にできる事を積極的に行っていこうと改めて思った。」など、新聞の編集後記には様々な感想が記されました。



8/7（水）－8/8（木）経済産業省こどもデーにブース初出展

—東京・霞が関—



連日の猛暑の中、開場前から※「霞が関こども旅券」（パスポート）を手にした子どもたちがたくさん集まりました。「CCS仕組み説明用模型」は、子どもたちのみならず、保護者の方々にも人気を博し、行列ができました。「夏休みの自由研究にまとめてみたいと思います。」他、感想をいただきました。

※霞が関を自由に歩くことができるよう、参加者に各府省庁等のプログラムと地図が入った「霞が関こども旅券」（パスポート）が配布されました。

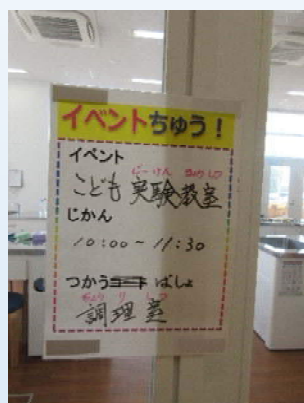


8/8 日新児童センター



8/17 北栄児童センター

8/8（木）、8/17（土） 子ども実験教室を開催 －北海道 苫小牧市－



8/8は、日新児童センター、8/17は、北栄児童センターで開催。手のひらに重曹とクエン酸を乗せ、これに水を加えると二酸化炭素が発生する実験では、参加した子どもたちが、「手のひらが冷たくなったよ」と教えてくれたり、化学反応が終わるまで自分の手のひらをじっと見守る様子も見られました。風船を膨らます実験では、風船が勢いよく膨らむ様子に全員大いに喜んでいました。

8/10（土） 女子中高生夏の学校にブース出展 －埼玉県 嵐山町－



理系を目指す女子中学生、女子高校生を対象に開催された当イベントにブースを出展。サイエンスアドベンチャーⅡ「研究者・技術者と話そう」では、「地中の二酸化炭素はどうなるのですか？」「CCSでは世界の二酸化炭素の何%位を削減できるのか？」等の質問が出ました。

また、TA（teaching assistant）としてサポートする大学生のスタッフの方々も当社のブースを見に来てくださいました。

8/12（月）－8/13（火） 環境広場さっぽろにブース出展 －北海道 札幌市－



「CCS仕組み説明用模型」は、こちらでも小学校低学年や小さなおこさまに、大人気！子どもたちが遊んでいる間に保護者の方々には、苫小牧CCS実証試験について説明を聞いていただきました。「知らなかった、すごいことをしているね」「入れたCO₂はどうなるの？」など様々な感想をいただきました。

8/1（木）－8/30（金） 苫小牧西港フェリーターミナルでパネル展開催

－北海道 苫小牧市－



帰省、北海道観光の到着口として、夏休み期間中、特にお盆は利用客が多い苫小牧西港フェリーターミナルで、苫小牧C C S実証試験を紹介するパネル展を開催しました。



8/31（土）－9/1（日） イオンモール苫小牧でパネル展開催

－北海道 苫小牧市－



買い物客で賑わう週末、苫小牧イオンモールでパネル展を開催しました。

今年は新たに「C C S 環境教室」を同時開催。二酸化炭素が私たちの日常生活の様々なところで活用されていることを、「もくもくドライアイス実験」や「ぶくぶく入浴剤実験」を体験して子どもたちに学んでもらう機会を設けました。

苫小牧C C S実証試験をパネルで紹介するコーナーでは、立ち寄った方々が、スタッフの説明に熱心に耳を傾けてくださいました。

8/31（土）－9/1（日） 第19回 あきたエコ&リサイクルフェスティバルにブース出展

－秋田県 秋田市－



ＪＲ秋田駅前アゴラ広場などで開かれた「第19回 あきたエコ&リサイクルフェスティバル」にブースを出展しました。秋田県堀井副知事がブースにお見えになり、苫小牧C C S実証試験の説明に熱心に耳を傾けてくださいました。